

検査内容変更のお知らせ

拝啓 平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび下記の検査項目におきまして検査内容の変更を実施させていただきますのでご案内をいたします。

誠に勝手ではございますが、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

〈実施日〉

2010年12月3日(金)ご依頼分より実施

〈変更内容〉

項目コード	項目名称	変更箇所	変更内容	
0938	エリスロポエチン (EPO) 〈血清〉	単位	新	mIU/ml
0939	エリスロポエチン (EPO) 〈血漿〉		現	mU/ml
0172	ビタミンB1	容器	裏面参照	
0173	ビタミンB2			
3685	PF4 (血小板第4因子)			
3686	β -トロンボグロブリン (β -TG)			
1968	アミオダロン	採血時刻	新	次回投与直前 (Trough濃度)
			現	随時

●ビタミンB1 ・ ビタミンB2

※本検査におきまして、凍結時に破損事例があったため、より割れにくい採血管へ変更させていただきます。

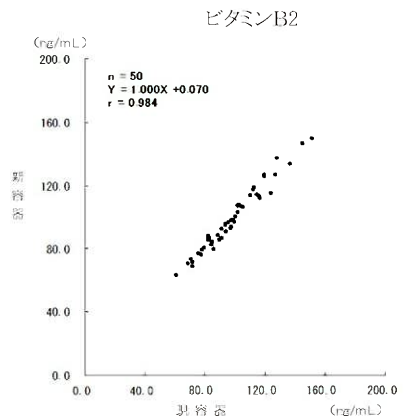
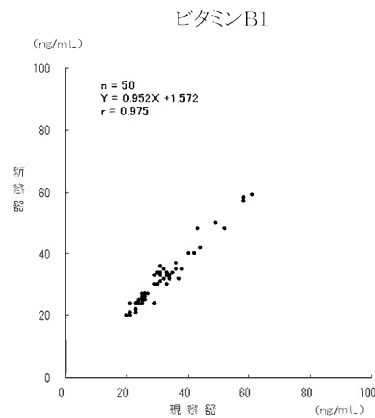
項目コード	検査項目	変更箇所	新	現
0172	ビタミンB1	容器	B10 (EDTA-2K入り)	B3 (EDTA-2Na入り)
0173	ビタミンB2	容器	B10 → 遮光 (EDTA-2K入り)	B3 → 遮光 (EDTA-2Na入り)

▶現容器と新容器の比較



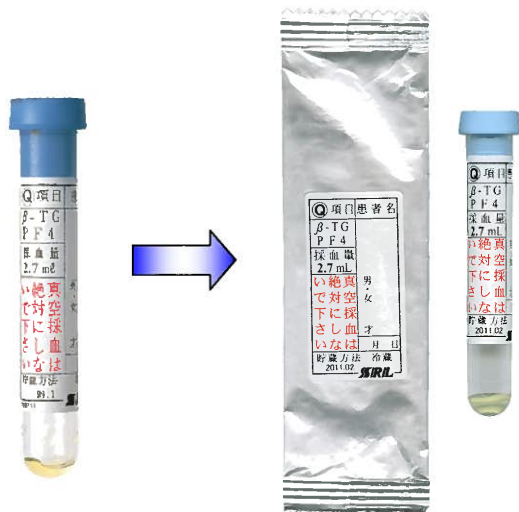
現容器

新容器



●β-トロンボグロブリン(β-TG),血小板第4因子(PF-4)

※現容器の製造販売中止に伴い、専用容器を変更させていただきます。



現容器

新容器

変更箇所	新	現
容器有効期限	1年	1年6ヶ月
検体取扱方法(一部)	採血後、容器専6に注入し、転倒混和し冷却した後) 1時間以内に必ず冷却下で遠心分離してください。	採血後、容器専6に注入し、転倒混和し冷却した後) 3時間以内に必ず冷却下で遠心分離してください。

▲新容器情報

(真空採血禁止)

抗血小板剤入り

内容 テオフィリン、アデノシン、ジピリダモール

クエン酸ナトリウム、クエン酸

貯蔵方法 遮光、冷蔵